

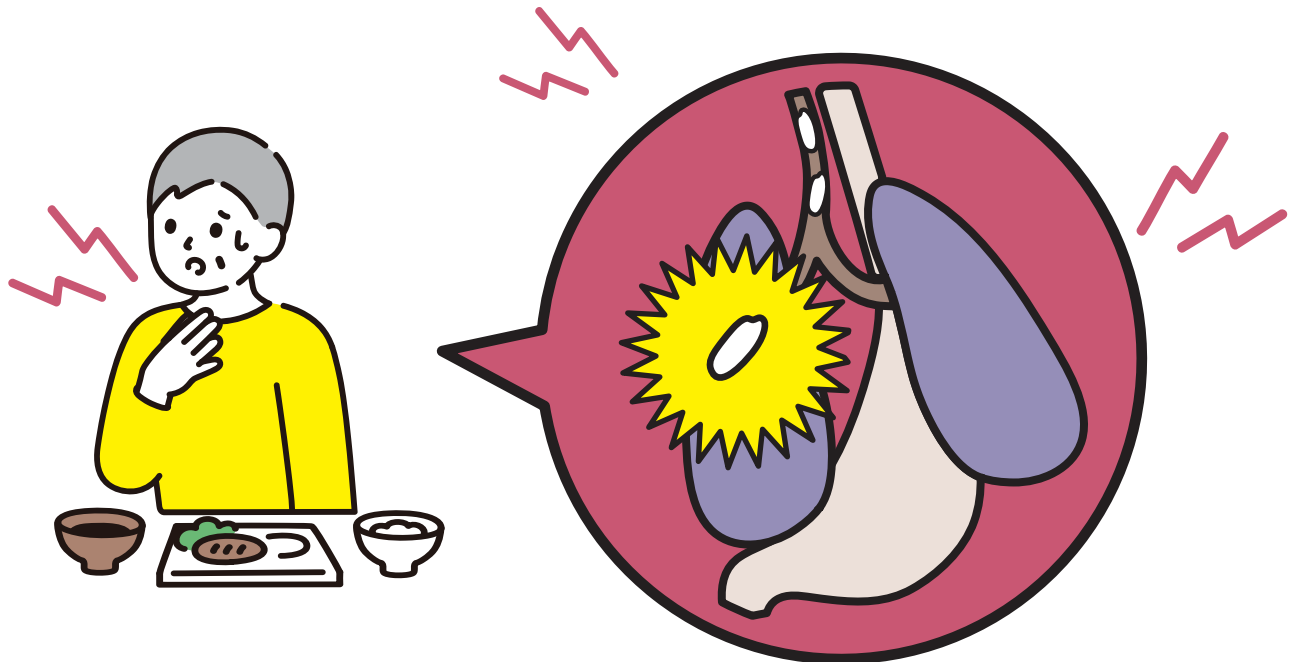
黄色
信号!

やせ・むせ 見たら、

えんげがいらい

「嚥下外来」

見逃していませんか？体のSOS



以前より
むせるような・・・



少し
やせてきた？



飲み込みにくく
なってきた

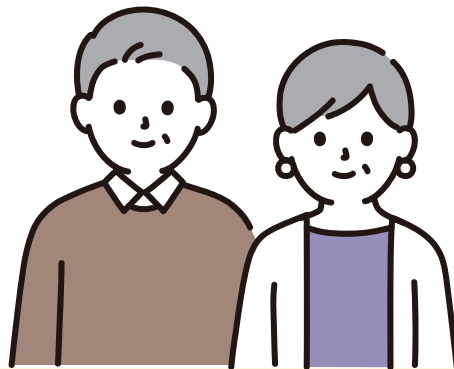


その症状、
早めに専門家へ相談を。

詳しくは>>>
裏面を
ご覧ください

なぜいま 嚥下外来なのか

～私たちの想い～

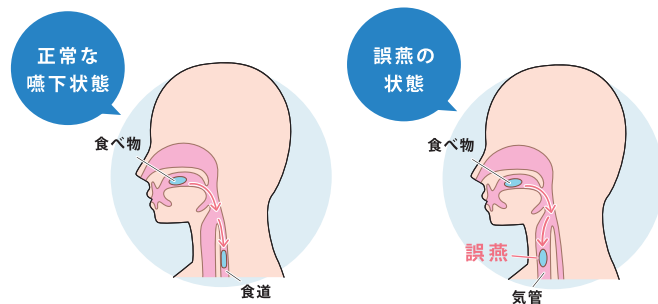


食べることは生きること。

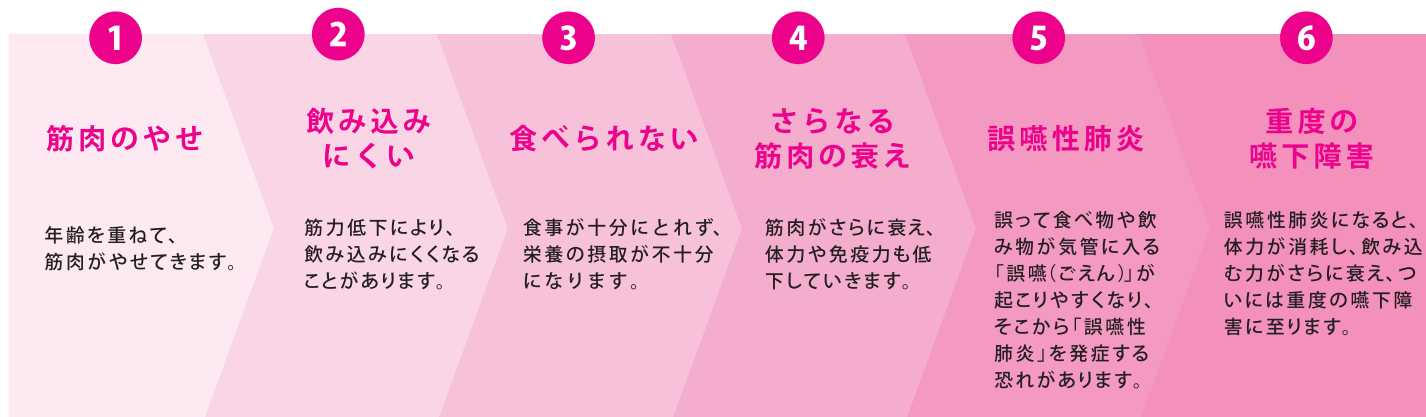
できることなら「最期の一口まで、おいしいものを食べたり飲んだりしたい」。
これは多くの方が願うことではないでしょうか。
そんな当たり前の願いを支えるために、嚥下（えんげ）外来を開設しました。

● 嚥下とは？

「嚥下」とは、食べ物や飲み物を飲み込むことをいいます。
飲み込みの動作は一瞬（約0.5秒）ですが、見事な筋肉の
連携プレーによって、食べ物や飲み物が誤って気管・肺に
入らないよう守られています。しかし、年齢を重ねて筋肉
がやせてくると、飲み込みにくくなることがあります。



● 嚥下障害とは？



重度の嚥下障害に至ると、残念ながら嚥下障害からの回復は難しいことが多いのが現状。

そうなる前に、できるだけ早い段階で嚥下障害を見つけ、対処することが大切です。私たちの嚥下外来では、栄養療法
や飲み込みのリハビリを行うことで、低栄養や筋力低下の進行を防ぎ、誤嚥性肺炎を予防することを目指しています。

● 嚥下外来とは？

飲み込みにくい原因を調べ、改善を目指すための外来です。具体的
には、鼻から細いカメラを入れて喉の奥を観察する検査を行います。
検査後は、結果に基づき、言語聴覚士（飲み込みの専門家）や管
理栄養士と相談しながら、お一人おひとりに合ったアドバイスやサ
ポートを提供します。

嚥下外来について、
詳しくはこちらから
ご覧ください→



● ご予約・お問い合わせ

●所要時間：1時間程度

0766-52-2156
(代表電話)



医療法人 真生会
真生会富山病院
SHINSEIKAI TOYAMA HOSPITAL

●当外来は完全予約制です。受診希望日の前日までに、電
話でご予約ください。●かかりつけ医がいる方は、嚥下外
来への「紹介状」をご準備いただくと、診療がよりスム
ーズに進みます。